

雨の恵みとともに、 心を整える



(株)西の丸
代表取締役社長

西谷 淳

皆様、こんにちは。雨に濡れた紫陽花が美しく色づき始め、季節はすっかり梅雨を迎えました。今年は梅雨入りが早く、全国的に湿度の高い日が続いております。蒸し暑さや体調の変化に注意が必要な時期ではありませんが、一方で農作物、植物にとっては恵みの雨でもあり、自然の営みに改めて感謝する季節でもあります。

6月は環境省が定めた「環境月間」として、自然との共生を見つめ直す機会でもあります。私たちもその一環として、6年前に県の土木事務所から認定を受けた「河川アダプト制度」に基づき、受け持っている地域の川沿いで、堤防や河川敷の草刈り作業を行いました。毎年続けてきたこの活動は、地域の風景を守るだけでなく、社員一人ひとりが地域と向き合う大切な時間でもあります。

一方近年、インターネットや電話等を通じた特殊詐欺が急増し、地域でも被害の報告が後を絶ちません。「自分とは関係ない」と思わず、少しでも不審に思ったら、一人で抱え込まずにまずご相談ください。当社の社員・スタッフにお声がけいただければ、対応の

ポイントや相談先など、できる限りのアドバイスをさせていただきます。

道路に目を向けると、小学校新1年生の登校も本格化し、ランドセルカバ―をつけた子どもたちの姿を多く見かけるようになりました。この梅雨の時期は雨で視界が狭まりやすく、歩行中の子どもたちが見えにくい場面も増えます。ランドセルの黄色いカバ―はそうした中でも視認性を高める役割がありますが、ドライバー一人ひとりの注意力が何より大切です。車の社会の地域では特に、「だろう」ではなく「かもしれない」運転を心がけ、地域全体で子どもたちを見守っていきましょう。

今月21日は夏至を迎え、昼の時間が最も長い日となります。雨空の合間に見える光に気持ちりが和らぐこともあるでしょう。日々の暮らしの中で、ほんのひとときでも心が満たされる時間を大切にしたいものです。

じめじめとした季節ではありませんが、皆様にとってこの6月が、安心と潤いに満ちた実りあるひと月となりますよう、心よりお祈り申し上げます。